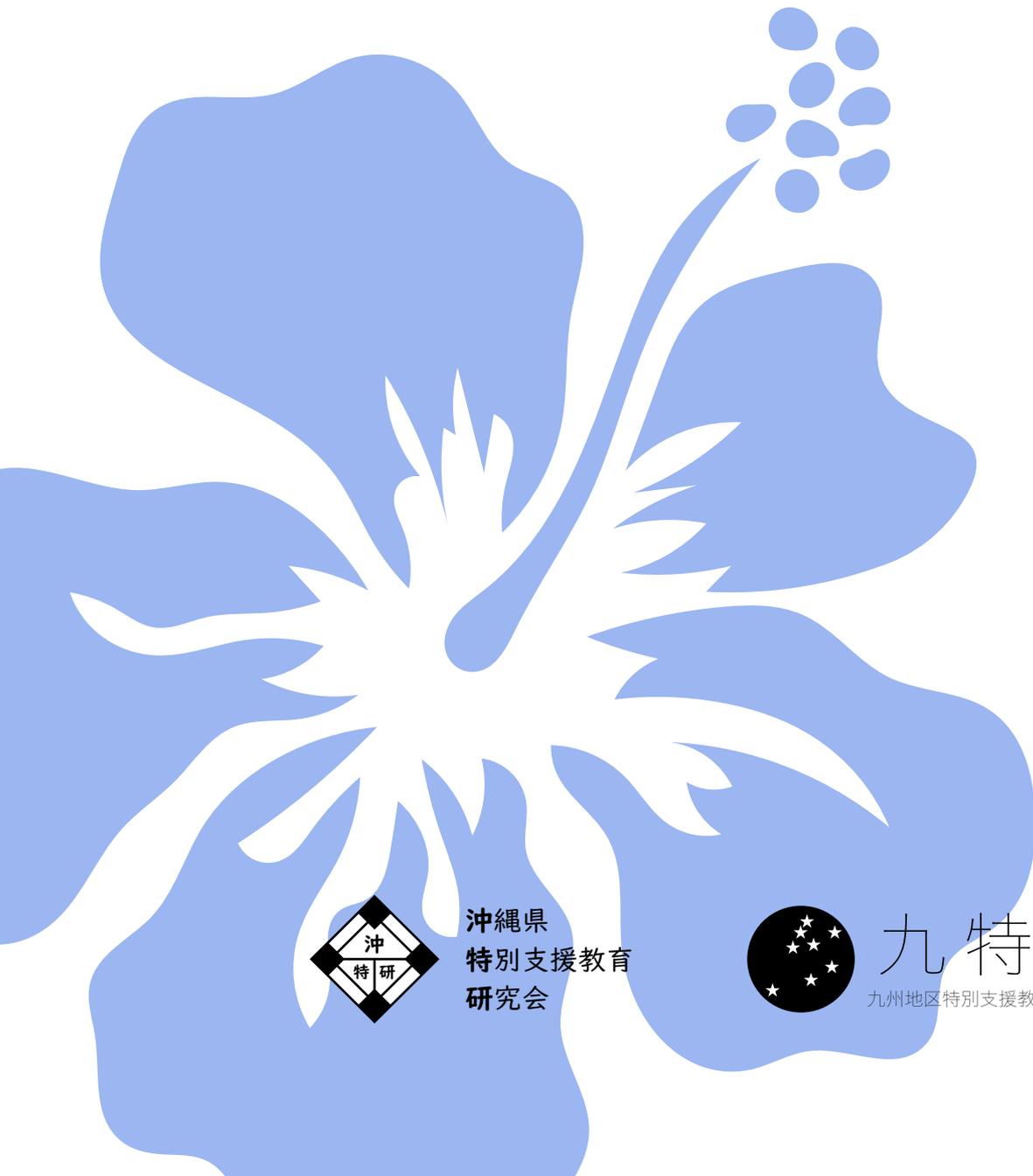


令和4年度

九州地区特別支援教育研究連盟 総会

誌面開催



沖縄県
特別支援教育
研究会



九特連

九州地区特別支援教育研究連盟

令和4年度 九特連総会について

本来なら九州各県の会員の皆様ご参集での総会開催とするところですが、今年度は新型コロナウイルス感染症予防のため、誌面開催といたします。

以下の6つの議題と1件の情報周知について、下記のURLまたはQRコードからご意見をお寄せください。後日集約し必要な回答を掲載した上で、沖縄県特別支援教育研究会のホームページおよび九特連〈沖縄大会〉大会ホームページにて公開いたします。また、決議については11月の研究大会（オンライン）の申し込みに合わせて参加者の皆様からご投票いただきます。詳細については、8月初旬に配布する大会〈二次案内〉をご覧ください。

なおここで集めた情報は、本研究連盟の運営以外の目的では一切使用いたしません。ぜひご忌憚のないご意見をお寄せください。

《議題》

	〈ページ〉
議題① 役員の承認	3
議題② 昨年度の事業・会計報告	4-6
議題③ 規約の確認	7
議題④ 九特連ロゴについて	8
議題⑤ 今年度の事業計画・予算案	9-10
議題⑥ 今年度の研究大会〈沖縄大会〉	11-13
情報周知 分科会テーマの再編について	14-15

※ 分科会テーマの再編案については、総会誌面を通して意見を募集し、これを踏まえて第二回評議員会にて改めて各県代表者により決議することと致します



<https://forms.office.com/r/eFwLTtqfwg>



沖縄県
特別支援教育
研究会

令和3・4年度 事務局
山口 飛・桑江 広太
徳森 愛・玉城 百合香
廣渡 善治・石川 敦

《問い合わせ》

電話：098-877-4941 FAX：098-876-4148
メール：okitokuken@as.open.ed.jp
研究会 HP： <https://bit.ly/3NQ56eE>
九特連大会 HP： <https://bit.ly/3t9YArk>



議題① 役員の承認

令和4年度九州地区特別支援教育研究連盟 役員名簿

(敬称略)

組織名	九特連 役職	県組織 役職	氏名	勤務校	職名	所在地	TEL	FAX
福岡県 特別支援教育 研究連盟 ※次年度事務局	副会長	会長	荒木 賢治	筑前町立三輪小学校	校長	〒838-0816 福岡県朝倉郡筑前町新町400	0946-22-2215	0946-22-2903
	評議員	副会長	緒方 直彦	北九州市立門司総合特別支援学校	校長	〒800-0006 福岡県北九州市門司区矢筈町13-1	093-372-6631	093-372-6632
	評議員	副会長	村山 公之	粕屋町立粕屋中学校	校長	〒811-2304 福岡県糟屋郡粕屋町大字仲原1707	092-938-2220	092-939-4048
	評議員	副会長	馬庭 健二	小竹町立小竹西小学校	校長	〒820-1104 福岡県鞍手郡小竹町大字新多466-1	0949-62-0079	0949-62-6261
	評議員	副会長	岡井 正義	豊前市立千束中学校	校長	〒828-0051 福岡県豊前市吉木1122-1	0979-82-2153	0979-82-5888
	評議員	副会長	大内田 優	筑前町立東小田小学校	校長	〒828-0051 福岡県朝倉郡筑前町東小田436-1	0946-42-2027	0946-42-5075
	評議員	事務局長	築山 真由美	筑前町立三輪小学校	教頭	〒838-0816 福岡県朝倉郡筑前町新町400	0946-22-2215	0946-22-2903
佐賀県 特別支援教育 研究会	副会長	会長	山口 英俊	有田町立有田中部小学校	校長	〒844-0018 佐賀県西松浦郡有田町町丙888番地	0955-42-3167	0955-43-4358
	評議員	副会長	南里 豊	大町町立小中一貫校大町ひじり学園	校長	〒849-2101 佐賀県杵島郡大町町大字大町5645番地	0952-82-3341	0952-82-3240
	評議員	副会長	橋間 弘輝	県立大和特別支援学校	校長	〒840-0213 佐賀県佐賀市大和町大字久留間3353	0952-62-1221	0952-51-2009
	評議員	事務局長	松本 展明	県立大和特別支援学校	教諭	〒840-0213 佐賀県佐賀市大和町大字久留間3353	0952-62-1221	0952-51-2009
長崎県 特別支援教育 研究会	副会長	会長	松尾 徳男	県立希望が丘高等特別支援学校	校長	〒859-0401 長崎県諫早市多良見町化屋986-6	0957-43-5544	0957-43-5604
	評議員	副会長	影本 正樹	長崎県立鶴南特別支援学校	校長	〒851-0401 長崎県長崎市蚊焼町721	095-892-0258	095-892-3880
	評議員	副会長	五十嵐 大輔	長崎市立高城台小学校	校長	〒851-0137 長崎県長崎市高城台1-22-1	095-838-7196	095-838-7022
	評議員	副会長	谷坂 利浩	長崎市立高島小学校	校長	〒851-1315 長崎県長崎市高島町1945-2	095-896-2012	095-896-2201
	評議員	事務局長	坂本 務	県立希望が丘高等特別支援学校	教頭	〒859-0401 長崎県諫早市多良見町化屋986-6	0957-43-5544	0957-43-5604
大分県 特別支援教育 知的障がい 研究会	副会長	会長	東 邦彦	県立新生支援学校	校長	〒870-1155 大分県大分市玉沢980-1	097-541-0336	097-541-2598
	評議員	副会長	佐藤 裕一	別府市立中部中学校	校長	〒874-0836 大分県別府市大字鶴見4530番地の1	0977-22-4295	0977-26-7152
	評議員	副会長	安藤 稔	大分市立日岡小学校	校長	〒870-0914 大分県大分市日岡2丁目2番1号	097-558-3363	097-558-1729
	評議員	事務局長	小池 加寿子	県立新生支援学校	教諭	〒870-1155 大分県大分市玉沢980-1	097-541-0336	097-541-2598
宮崎県 特別支援教育 研究連合 知的障がい教育 研究部会	副会長	会長	仲家 孝	県立みなみのかげ支援学校	校長	〒889-1601 宮崎県宮崎市清武町木原4257-6	0985-85-7851	0985-85-7859
	評議員	副会長	種子田 保	県立都城きりしま支援学校	校長	〒885-0092 宮崎県都城市南横町7097-2	0986-25-1878	0986-25-4745
	評議員	副会長	前田 洋	都城市立小松原中学校	校長	〒885-0026 宮崎県都城市大王町19-1	0986-22-0645	0986-22-0706
	評議員	事務局長	小園 健吾	県立みなみのかげ支援学校	教諭	〒889-1601 宮崎県宮崎市清武町木原4257-6	0985-85-7851	0985-85-7859
鹿児島県 特別支援教育 研究会	副会長	会長	喜岡 達也	鹿児島市立向陽小学校	校長	〒890-0038 鹿児島県鹿児島市向陽1丁目14-1	099-265-3223	099-265-3209
	評議員	副会長	福田 雅紀	県立鹿児島養護学校	校長	〒892-0877 鹿児島県鹿児島市吉野1丁目42-1	099-243-0111	099-243-6104
	評議員	副会長	榎本 博	県立串木野養護学校	校長	〒896-0056 鹿児島県いちき串木野市八房1041	099-632-4105	099-632-4106
	評議員	事務局長	伊藤 雅史	鹿児島市立田上小学校	教諭	〒890-0034 鹿児島県鹿児島市田上5丁目12番1号	099-255-6105	099-255-6106
熊本県 特別支援教育 研究会	副会長	会長	鶴田 由美	熊本市立あおば支援学校	校長	〒860-0001 熊本県熊本市中央区千葉城町5-3	096-245-6440	096-245-6449
	評議員	副会長	元田 晋也	熊本市立湖東中学校	校長	〒862-0909 熊本県熊本市東区湖東1-13-1	096-368-2118	096-368-2218
	評議員	副会長	歳田 和子	熊本大学教育学部附属特別支援学校	校長	〒860-0862 熊本県熊本市中央区黒髪5-17-1	096-342-2953	096-342-2950
	評議員	副会長	村上 利美	熊本市立吉松小学校	校長	〒861-0106 熊本県熊本市北区植木町豊田474	096-272-0838	096-272-0885
	評議員	事務局長	森 哲治	熊本市立あおば支援学校	教諭	〒860-0001 熊本県熊本市中央区千葉城町5-3	096-245-6440	096-245-6449
沖縄県 特別支援教育 研究会	会長	会長	大城 政之	県立大平特別支援学校	校長	〒901-2113 沖縄県浦添市大平1-27-1	098-877-4941	098-876-4148
	評議員	副会長	大湾 悟	八重瀬町立具志頭中学校	校長	〒901-0512 沖縄県島尻郡八重瀬町具志頭690番地	098-998-2220	098-835-7021
	評議員	副会長	岡越 猛	県立名護特別支援学校	校長	〒905-0006 沖縄県名護市宇茂佐760	0980-52-0505	0980-54-1486
	幹事	事務局長	山口 飛	県立大平特別支援学校	教諭	〒901-2113 沖縄県浦添市大平1-27-1	098-877-4941	098-876-4148
	幹事	会計	廣渡 善治	県立大平特別支援学校	教諭	〒901-2113 沖縄県浦添市大平1-27-1	098-877-4941	098-876-4148
	会計監査	監事	呉屋 光広	県立名護特別支援学校	教頭	〒905-0006 沖縄県名護市宇茂佐760	0980-52-0505	0980-54-1486
	会計監査	監事	井手 一宏	県立島尻特別支援学校	教頭	〒901-0411 沖縄県島尻郡八重瀬町字友寄160	098-998-8240	098-998-7655

作成：令和4年4月19日 訂正：令和4年5月26日

※ 変更および確定の際は、沖縄県特別支援教育研究会事務局（okitokuken@as.open.ed.jp）までご連絡下さい

議題②-1 昨年度の事業報告

令和3年度 九特連『熊本大会』事業報告

●県特研 ☆大会実行委員会 ◎評議員会

	会議等の名称, 業務の項目	主な業務内容
4	○年度初め事務	<ul style="list-style-type: none"> ・九特連役員・事務局名簿提出依頼 ・挨拶文依頼、名義後援依頼申請手続き(県内・全特連) ・分科会提案者、司会者、助言者報告依頼 ・第1回評議員会案内文発送、作成資料確認
	●事務局会①(☆大会実行委員会①)(23日)	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度までの進捗状況の確認 ・組織の確認と役割分担 ・九州各県学校数、学級数調査 ・全体会マニュアル作成、実行委員スケジュール調整、要項・集録作成の見直し
5		<ul style="list-style-type: none"> ・講師依頼 ・提案者、司会者、助言者集約、提案原稿集約・確認 ・名義後援依頼(県外)
	●事務局会②(15日)	<ul style="list-style-type: none"> ・熊本県特研合同委員会
	☆大会総務会議(21日16:30~あおば)	<ul style="list-style-type: none"> ・評議員会の運営確認 ・組織, 事業計画の確認 ・大会計画, 分科会運営体制の検討 ・第2次案内(案)の作成 ・予算(案)の検討
	◎第1回九特連評議員会(28日)	<ul style="list-style-type: none"> ・「熊本大会」概要(第2次案内)説明、予算案承認 ・負担金納入依頼 ・大会要項、研究紀要原稿依頼
6		<ul style="list-style-type: none"> ・各県現状報告書依頼 ・第2次案内印刷、発送 ・大会参加 URL 等の情報発信 ・記念講演録画
	☆大会実行委員会②(18日15:30~附特) <u>総務部・分科会担当・要項担当</u>	<ul style="list-style-type: none"> ・各分科会打ち合せ調整 ・挨拶文等原稿の集約・校正 ・アンケート内容検討作成(参加者用、スタッフ用)
7		<ul style="list-style-type: none"> ・参加者申し込み 7/1~締め切り(20日) ・提案レポート、大会当日資料要項等の事前配信(28日頃)
	☆大会実行委員会③(16日15:30~附特) <u>総務部・分科会担当</u>	<ul style="list-style-type: none"> ・各分科会ごと大会までの準備の検討、役割確認 ・運営協力者の役割確認 ・全体会当日の運営、会場設営等の確認 ・必要な備品等のリストアップ ・事前質問の整理 ・分科会最終調整、前日打ち合わせについて確認
	◎第2回九特連評議員会(27日)	<ul style="list-style-type: none"> ・「熊本大会」事業計画 ・負担金、予算 ・申し込み状況 ・当日運営について ・個人情報取り扱いについて ・令和4年度第56回九特連「沖縄大会」について

8	☆大会実行委員会④(4日9:00~附特) 総務部・分科会担当	・最終確認
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 九特連研究大会「熊本大会」 (5・6日) </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・全体会日程、役割確認、 ・令和3年度学級数報告、各県負担金納入状況報告 ・九特連, 全特連大会のローテーション等確認 ・次年度「沖縄大会」について ・大会関係者への礼状作成、発送 ・大会報告書作成 後援団体へ発送
9		<ul style="list-style-type: none"> ・事業報告作成 ・決算報告作成 ・大会集録の印刷発注、発送
	☆大会実行委員会⑥ 総務部・実行委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・「熊本大会」全体会、分科会の総括及び反省 ・次年度へ引き継ぎ資料作成
10	◎九特連事務局業務引き継ぎ会沖縄県へ (29日)	<ul style="list-style-type: none"> ・「熊本大会」総括及び反省 ・アンケート集約と引き継ぎ事項の確認 ・今後の運営体制について ・九特連関係書類の引き継ぎ ・業務内容等の説明
11		
12	☆大会総務会議	<ul style="list-style-type: none"> ・引き継ぎ資料完成 ・各県事業報告書提出依頼
1		
2		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 各県事業報告書提出依頼 </div>
3	●事務局会(大会実行委員会⑦)	・1年間の反省、次年度に向けて

議題②-2 昨年度の会計報告

第55回九州地区特別支援教育研究連盟「熊本大会」
収支決算書

1 収入の部(単位:円)

項目	予算額	決算額	増減	概要・備考
九州各県負担金	1,000,000	800,400	△200,650	特別支援学級(150円×学級数) 特別支援学校(750円×学校数)
全特連補助金	240,000	240,000	0	全日本特別支援教育研究連盟
弘済会補助金	0	100,000	100,000	日本教育公務員弘済会熊本支部
熊本県特研助成金	100,000	100,000	0	熊本県特別支援教育研究会
雑収入	0	2	2	利息
合計	1,340,000	1,240,402	△99,598	

2 支出の部(単位:円)

費目	予算額	決算額	増減	概要・備考
謝礼金	400,000	300,880	99,120	記念講演講師謝金(振込手数料込み) 分科会助言者謝金(20,000×5人)
旅費	200,000	145,000	55,000	
会場費	0	0	0	オンライン開催のため
印刷費	100,000	434,830	△334,830	1次・2次案内、大会要項・紀要、指導案集、研究集録
通信費	120,000	75,060	44,940	文書発送用郵送料、ZOOM、こくち一ず等契約料
会議費・接遇費	100,000	33,505	66,495	評議員会諸経費、各委員会諸経費、役員等弁当代
事務費	200,000	84,693	115,307	用紙代、インク代、消耗品代(封筒など)
雑費	100,000	66,930	33,070	オンライン整備のためのPC周辺機器等
予備費	120,000	99,504	20,496	熊本県特研へ返金(令和2年度補助金の一部)
合計	1,340,000	1,240,402	99,598	

収入 1240,402 - 支出1240,402 = 残金 0

上記に相違ありません。令和4年 3月28日

熊本市立東町小学校

才所尚子

上記の会計監査について、出納簿、証拠書類、現金、通帳との照合の結果、収支ともに適正に処理されていることを認めます。

令和4年 3月28日

令和3年度 九州地区特別支援教育研究連盟研究大会「熊本大会」 会計監査

熊本県立熊本はばたき高等支援学校

熊本市立砂取小学校

宮澤 秀樹

藤本 博子

九州地区特別支援教育研究連盟 規約

第1章 名称と事務局

第1条 本連盟は、九州地区特別支援教育研究連盟（略称 九特連）と称する。

第2条 本連盟は、事務局を会長所属校に置く。

第2章 目的と事業

第3条 本連盟は、九州各県特別支援教育研究団体の連携向上を図り、広く特別支援教育の振興に寄与することを目的とする。

第4条 本連盟は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- 1 九州ブロック組織活動の強化拡充と特別支援教育の研究推進
- 2 協議会、講習会等の開催
- 3 会員相互の親睦
- 4 その他、必要な事項

第3章 会員

第5条 本連盟の会員は、特別支援学校（知的障害教育校）、分校（園）及び特別支援学級等の教員並びに本連盟の趣旨に賛同するものをもって会員とする。

第4章 役員及び評議員

第6条 本連盟に、次の役員及び評議員を置く。

- 1 会長 1名 会務を統括する。
- 2 副会長 7名 会長を補佐し、または代行する。
- 3 幹事 2名 会務、会計を処理する。
- 4 評議員 若干名
- 5 会計監査 2名

第7条 役員及び評議員の選出は、次の通りとする。

- 1 会長、副会長は、評議員の推薦とする。
- 2 評議員は、各県毎に会員の中から2名を標準として選出する。
- 3 幹事は、会長の委嘱とする。
- 4 会計監査は、評議員で選出する。但し兼任はできない。
- 5 その他の役員は、兼任するも妨げない。
- 6 役員の任期は1年とし、重任は妨げない。なお、補欠役員の任期は、前任者の残任期間とする。

第8条 本連盟に顧問をおくことができる。

第5章 会則

第9条 1 本連盟は、毎年1回総会を開き、評議員会は必要に応じて随時に開くことができる。

2 評議員において必要と認めるとき、随時総会を開くことができる。

第10条 総会、評議員会の議長はその都度役員の中から選出する。

第11条 総会において協議する事項は、次の通りとする。

- 1 当該年度の事業に関する計画及び報告
- 2 予算の決定、決算の承認
- 3 規約の変更、その他重要事項

第12条 評議員会において協議する事項は、次の通りとする。

- 1 役員の選出
- 2 予算・決算に関する事項
- 3 その他重要な会務

第13条 会議の決定は出席者の過半数によるものとする。

第6章 会計

第14条 1 本連盟の経費は、会費及び補助寄付金をもってあてる。

2 会費は1学級150円とし、なお5学級以上750円として、毎年8月末日までに納入するものとする。但し、全国大会が九州で行われる年に限り会費を2倍にする。

第15条 会計年度は、毎年4月1日に始まり3月31日に終わるものとする。

第7章 付則

第1条 本規約は、総会の決議を経なければこれを変更することができない。

第2条 本規約遂行に必要なときは、規則を設けることができる。

第3条 本規約は平成2年10月25日より

規約一部改正 平成11年11月18日
規約一部改正 平成12年11月30日
規約一部改正 平成13年11月29日
規約一部改正 平成19年10月23日
規約一部改正 令和元年10月31日

議題④ 九特連のロゴについて

九州地区特別支援教育研究連盟の活動について、より広く知っていただくため、同連盟のロゴを作成しました。

「円」は九州各県の連携と協力を意味し、「星」は地図上の九州7県および沖縄県の県庁所在地をもとに配置しています。またより親しみやすいように、正式名称を明記した上で、略称を大きく配置しています。



ロゴ（縦）



ロゴ（横）

- 色：白（#FFFFFF）・黒（#000000）
- フォント：ヒラギノ角ゴシック（WO）
- ロゴ（縦）においてはサイズ比を略称6：正式名称1とし、ロゴ（横）においてはサイズ比を略称4.5：正式名称1とします

議題⑤-1 今年度の事業計画

月	業務の項目	主な業務内容
3	前年度末の業務	<ul style="list-style-type: none"> 次年度の役員氏名報告の依頼 大会ホームページの公開とお知らせ 分科会テーマの検討・決定 分科会提案者の選定(各県・各校において)
4	年度初めの業務	<ul style="list-style-type: none"> 役員名簿の作成 全特連への研究大会日程等の報告 第1回評議員会の案内文発送 関係者ページの公開とお知らせ(パスワードの配布) 資料の作成とホームページへの公開 次年度開催県の事務局への連絡
	研究大会の準備	<ul style="list-style-type: none"> 研究大会(一次案内)の作成 シンポジウムの企画立案 モデレーター、指定討論者、話題提供者への依頼 分科会提案原稿・記録の様式および作成要領の作成
5	研究大会の準備	<ul style="list-style-type: none"> 県内指導助言者の選定 あいさつ文の作成 後援依頼(全特連、各県教育委員会、そのほか)
	第1回 評議員会 (5月25日)	<ul style="list-style-type: none"> 議題そのほか: 役員承認、昨年度の事業・会計報告、規約の確認、今年度の事業計画・予算案、今年度の研究大会(沖縄大会)、分科会テーマの再編について、令和5年度 研究大会(福岡大会)、各県の現状について 各県の現状報告書の依頼(→6月24日提出メ切)
6	一次案内の送付	<ul style="list-style-type: none"> 各県事務局へ PDF にて送付(6日) ホームページへの公開
	令和4年度総会 (誌面開催)	<ul style="list-style-type: none"> 案内文の送付(1日) 議題そのほか: 今年度の役員体制の承認、昨年度の会計報告、今年度の事業・予算案の承認、研究大会について ホームページでの質問・コメント等の募集開始(~30日まで) ※ 収集したコメントを集約し、必要な回答を掲載して公開
	研究大会に向けた準備	<ul style="list-style-type: none"> 全特連会長へのあいさつ(挨拶文・ビデオ)の依頼 県教育長へのあいさつ(挨拶文・ビデオ)の依頼 次年度開催県の会長へのあいさつ(挨拶文・ビデオ)の依頼 配信に向けた機材の準備
7	研究大会に向けた準備	<ul style="list-style-type: none"> 分科会提案者の氏名報告メ切(1日まで) 分科会各係・指導助言者の氏名報告メ切(1日まで) ※ 順次、本人および所属長宛てに依頼文を発送 ※ あわせて分科会関係者会の案内文を発送
8	研究大会に向けた準備	<ul style="list-style-type: none"> 大会当日の動き、役割分担の確認 大会要項の素案作成
	二次案内の送付	<ul style="list-style-type: none"> 各県事務局へ PDF にて送付(8日) ホームページへの公開
9	研究大会に向けた準備	<ul style="list-style-type: none"> 提案者の原稿メ切(16日まで) ※ 様式・作成要領に照らして、必要箇所を訂正・確認 提案者原稿のホームページ公開 第1回評議員会の案内文発送
	分科会関係者会 (9月28日)	<ul style="list-style-type: none"> 事務局説明 分科会ごとの打ち合わせ ミニ研修会「特別支援教育のアプリ紹介(仮)」
10	第2回 評議員会 (10月21日)	<ul style="list-style-type: none"> 議題そのほか: 研究大会について(当日運営、係分担)、次年度の研究大会について 各県の事業報告書の依頼(→12月30日提出メ切)
	研究大会に向けた準備	<ul style="list-style-type: none"> シンポジウムの事前打ち合わせ
11	研究大会に向けた準備	<ul style="list-style-type: none"> 当日に向けた最終調整
	第56回 九州地区特別支援教育研究連盟 研究大会(沖縄大会) (同時開催) 第50回 沖縄県特別支援教育研究会 研究大会 (11月10日・11日)	
12	研究大会後の業務	<ul style="list-style-type: none"> 研究大会オンデマンド配信の開始(~3月31日まで) 分科会の記録メ切(16日まで) 研究大会の反省、大会当日アンケートの集約・分析と公開 関係各位へのお礼状の送付
1	研究大会後の業務	<ul style="list-style-type: none"> 大会集録の編集および製本
	年度末の業務	<ul style="list-style-type: none"> 関係各位へのお礼状の送付 引き継ぎ書類等のまとめ
2	事務局の引き継ぎ	<ul style="list-style-type: none"> 次年度開催県との引き継ぎ(福岡県)
	研究大会後の業務	<ul style="list-style-type: none"> 大会集録の配布・公開(6日)
3	会計監査	<ul style="list-style-type: none"> 会計監査(沖特研と併せて実施する)
	年度末の業務	<ul style="list-style-type: none"> オンデマンド配信の終了(大会ホームページおよび関係者ページは次年度中頃に閉鎖) 今年度の事業・会計報告の作成(次年度第一回評議員会に向けて)

令和4年度 九州地区特別支援教育教育研究連盟 予算案

1 収入の部(単位:円)

項目	予算額	概要・備考
九州各県負担金	800,000	特別支援学級(150円×学級数) 特別支援学校(750円×学校数)
全特連補助金	240,000	全日本特別支援教育研究連盟
沖特研積立金	1,484,278	九州大会のための積立金として沖特研より
雑収入	0	
合計	2,524,278	

2 支出の部(単位:円)

費目	予算額	概要・備考
謝礼金	400,000	記念講演講師、分科会助言者謝金
旅費	200,000	事務局運営会議、会計監査等旅費、引き継ぎ旅費
会場費	0	オンライン開催のため
印刷費	300,000	1次・2次案内、大会要項・紀要、指導案集、研究集録
通信費	120,000	文書発送用郵送料、ZOOM等契約料
会議費・接遇費	100,000	評議員会諸経費、各委員会諸経費、役員等弁当代
事務費	200,000	用紙代、インク代、消耗品代(封筒など)
雑費	100,000	
予備費	1,104,278	余剰金は令和12年九特連沖縄大会積立金へ繰り越し
合計	2,524,278	

3 備考

本大会は、オンライン形式で開催します。
同じくオンライン形式で前年度に開催された熊本大会を参考に予算案を作成しています。

議題⑥-1 九特連の輪番について

九特連の輪番表

(平成 30 年度に決議、令和元年度に再度確認済み、太字下線部のみ今年度提案)

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
九特連	第 49 回	第 50 回	第 51 回	第 52 回	第 53 回	第 54 回	第 55 回	第 56 回
	福岡	佐賀	大分	宮崎	鹿児島	長崎(中止)	熊本	沖縄
全特連	第 54 回	第 55 回	第 56 回	第 57 回	第 58 回	第 59 回	第 60 回	第 61 回
	神戸市	青森	山口	名古屋市	埼玉	長崎(中止)	和歌山	秋田
	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度	令和 11 年度	令和 12 年度
九特連	第 57 回	第 58 回	第 59 回	第 60 回	第 61 回	第 62 回	第 63 回	第 64 回
	福岡	佐賀	長崎	大分	熊本	宮崎	鹿児島	沖縄
全特連	第 62 回	第 63 回	第 64 回	第 65 回	第 66 回	第 67 回	第 68 回	第 69 回
	徳島	福井	北海道	関東甲信越	熊本	近畿	東北	中国・四国
	令和 13 年度	令和 14 年度	令和 15 年度	令和 16 年度	令和 17 年度	令和 18 年度	令和 19 年度	令和 20 年度
九特連	第 65 回	第 66 回	第 67 回	第 68 回	第 69 回	第 70 回	第 71 回	第 72 回
	福岡	佐賀	大分	長崎	熊本	宮崎	鹿児島	沖縄
全特連	第 70 回	第 71 回	第 72 回	第 73 回	第 74 回	第 75 回	第 76 回	第 77 回
	東海・北陸	関東甲信越	大分	近畿	東北	中国・四国	東海・北陸	北海道

〈基本的な考え方〉

- 九特連研究大会は、九州 8 県が輪番で開催する（8 年に一度、開催県となる）
- 輪番は福岡⇒佐賀⇒長崎⇒大分⇒宮崎⇒鹿児島⇒熊本⇒沖縄 の順とする
- 全特連の全国大会が九州地区で開催される場合は、九特連研究大会が同時開催とできるように輪番を例外的に入れ替える
- 全特連の全国大会は九州地区→近畿地区→東北地区→中国四国地区→東海北陸地区→（北海道地区）→関東甲信越地区の輪番で開催される（北海道地区のみ 2 巡に 1 回の輪番）
- 令和 2 年度全国大会〈長崎大会〉は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったが、順序・割り当ては変更しないものとする
- 令和 9 年度全国大会〈熊本大会〉から 2 巡目となる為、以後も同順で開催する

第 7 回大会 (昭和 43 年度)	第 14 回大会 (昭和 50 年度)	第 22 回大会 (昭和 58 年度)	第 31 回大会 (平成 4 年度)	第 37 回大会 (平成 10 年度)	第 46 回大会 (平成 19 年度)	第 53 回大会 (平成 26 年度)	第 59 回大会 (令和 2 年度)
熊本	大分	鹿児島	福岡	沖縄	佐賀	宮崎	長崎(中止)
第 66 回大会 (令和 9 年度)	第 72 回大会 (令和 15 年度)	第 79 回大会 (令和 22 年度)	第 85 回大会 (令和 28 年度)	第 92 回大会 (令和 35 年度)	第 98 回大会 (令和 41 年度)	第 105 回大会 (令和 48 年度)	第 111 回大会 (令和 54 年度)
熊本	大分	鹿児島	福岡	沖縄	佐賀	宮崎	長崎

議題⑥-2 分科会の割り当てについて

分科会の提案割当表

(下表については令和2年度に再度確認済み、これまでの内規を整理して「**研究大会内規**」として今年度提案)

校種	福岡		佐賀		長崎		大分		宮崎		鹿児島		熊本		沖縄	
	特支	小中	特支	小中	特支	小中	特支	小中								
第1分科会 日常生活の指導	沖縄	佐賀	福岡	長崎	佐賀	大分	長崎	宮崎	大分	鹿児島	宮崎	熊本	鹿児島	沖縄	熊本	福岡
第2分科会 生活単元学習	佐賀	長崎	長崎	大分	大分	宮崎	宮崎	鹿児島	鹿児島	熊本	熊本	沖縄	沖縄	福岡	福岡	佐賀
第3分科会 教科別の指導	長崎	大分	大分	宮崎	宮崎	鹿児島	鹿児島	熊本	熊本	沖縄	沖縄	福岡	福岡	佐賀	佐賀	長崎
第4分科会 作業学習・進路指導	大分	宮崎	宮崎	鹿児島	鹿児島	熊本	熊本	沖縄	沖縄	福岡	福岡	佐賀	佐賀	長崎	長崎	大分
第5分科会 自立活動	宮崎	鹿児島	鹿児島	熊本	熊本	沖縄	沖縄	福岡	福岡	佐賀	佐賀	長崎	長崎	大分	大分	宮崎
第6分科会 開催県が独自に設定	鹿児島	熊本	熊本	沖縄	沖縄	福岡	福岡	佐賀	佐賀	長崎	長崎	大分	大分	宮崎	宮崎	鹿児島
第7分科会 開催県が独自に設定	熊本	沖縄	沖縄	福岡	福岡	佐賀	佐賀	長崎	長崎	大分	大分	宮崎	宮崎	鹿児島	鹿児島	熊本

〈研究大会内規〉

- (1) 分科会全般について
 - ・ 分科会は、原則として7つを設定する
 - ・ 分科会を新たに追加(8以上)する場合、追加した分科会の提案(3枠)は開催県が担当する
 - ・ 第6・7分科会については開催県が独自に設定するものとし、前年度の第1回評議員会までに各県へ提案するものとする
 - ・ 各分科会には研究協議のためのテーマを設定するものとし、開催県が前年度の第2回評議員会までに通知するものとする
- (2) 提案について
 - ・ 各分科会の提案は「特別支援学校」「小・中学校特別支援学級」「開催県」の3枠とする
(例)福岡開催 第1分科会…「沖縄の特別支援学校」「佐賀の小・中学校特別支援学級」「福岡県」
 - ・ 分科会の内容により提案が困難な場合は、割り当てられた校種を変更して提案できるものとする
(例)福岡開催 第1分科会…「沖縄の特別支援学校」「佐賀の特別支援学校」「福岡県」
 - ・ 各県の都合によって割り当ての分科会を変更できることとするが、その場合は該当する県同士の協議によって決定するものとし、その旨を開催県へ報告するものとする
- (3) そのほかの係について
 - ・ 司会者および指導助言者(分科会ごとに2枠)については、1枠は開催県から選出し、もう1枠はその分科会で「特別支援学校」の提案を割り当てられた県から選出するものとする
(例)福岡開催 第1分科会…司会:沖縄県・福岡県、指導助言者:沖縄県・福岡県
 - ・ 記録係は、各分科会とも開催県が全てを担当する
- (4) 大会の開催日について
 - ・ 研究大会の日程については、国民の祝日のほか以下の日避けて設定することとする
全特連全国大会の開催日、沖縄慰霊の日(6月23日)、鹿児島県民の日(7月14日)、長崎県民祈りの日(8月9日)

議題⑥-3 全特連全国大会での提案担当

(令和2年度に決議)

開催年度	開催県	分科会	担当県
平成28年度 (第55回大会)	青森	教科別の指導①(小学校)	佐賀
		学校経営	長崎
平成29年度 (第56回大会)	山口	難聴・言語障がいのある児童生徒への指導	大分
		交流及び共同学習	宮崎
平成30年度 (第57回大会)	名古屋市	高等学校における特別支援教育 ○障害に適した環境整備	鹿児島
令和元年度 (第58回大会)	埼玉	通級による指導(発達障害・情緒障害)	熊本
令和2年度 (第59回大会)	長崎 (中止)	通級による指導	福岡
		通常学級における合理的配慮と授業改善	佐賀
		教科別の指導②(中学校、中・高等部段階)	宮崎
		各教科を合わせた指導②(日生・生単)	大分
令和3年度 (第60回大会)	和歌山	就学前教育(保幼小の連携)	沖縄
		コーディネーター	鹿児島
令和4年度 (第61回大会)	秋田		熊本
			沖縄(熊本)
令和5年度 (第62回大会)	徳島	キャリア教育	福岡
			佐賀
令和6年度 (第63回大会)	福井		長崎
			大分
令和7年度 (第64回大会)	北海道		宮崎
			鹿児島
令和8年度 (第65回大会)	関東甲信越		熊本
			沖縄
令和9年度 (第66回大会)	熊本		福岡 佐賀 長崎 大分

〈基本的な考え方〉

- 令和5年度以降の輪番は福岡⇒佐賀⇒長崎⇒大分⇒宮崎⇒鹿児島⇒熊本⇒沖縄の順とする
- 九州地区の開催となる場合は、提案の割り振りについて別途協議する
- 九州地区からの提案が3枠以上になる場合も、上記の輪番に従って割り振りをする

〈参考〉

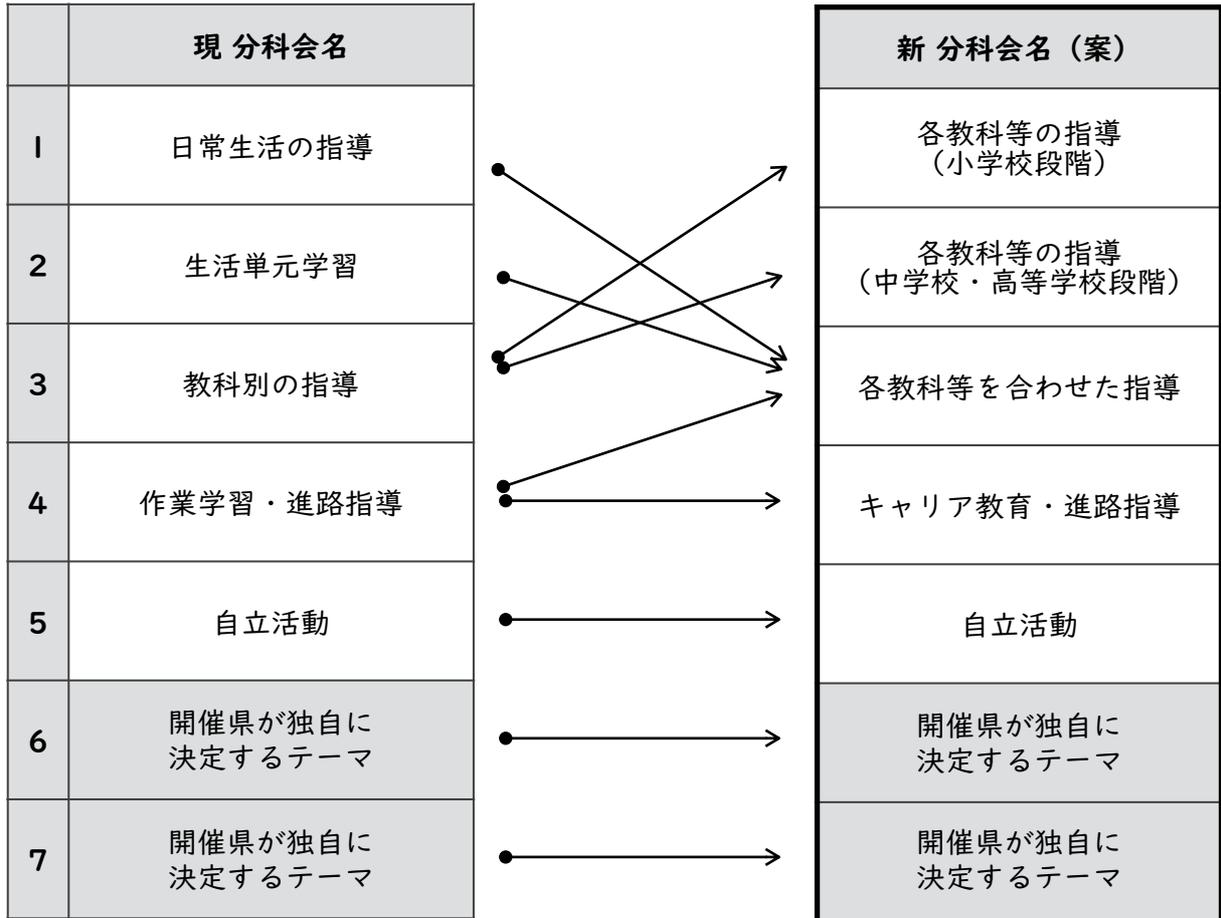
- 全国大会の準備スケジュール(全特連事務局より令和4年度提供)

	5月(理事・評議員会)	10月(理事・評議員会)	2月(常任理事会)
3年前		期日・主会場・大会主題(仮)	設置分科会・大会主題・趣旨
2年前	設置分科会テーマ	分科会提案分担	
前年度	一次案内(案)	記念講演	一次案内確認・送付
開催年度	二次案内確認(→6月送付) 分科会助言者(本部派遣)決定	大会開催	大会報告(簡略版)
翌年度	大会報告		

情報周知 分科会テーマの再編について

以下の理由により、研究大会における分科会テーマの再編を下記の通り提案します

- 昨今の教育情勢に合わせ、テーマを見直す必要があること
- 今次学習指導要領によって、知的障害教育においてより一層、各教科の指導が重視されていること
- 現状として各県・各校において、教科別指導のみの教育課程、各教科等を合わせた指導が含まれる教育課程が混在するなかで、そのいずれについても実践と研究を深めることができるテーマ設定が求められること



※ 特別の教科道徳、外国語活動、特別活動、総合的な学習（探究）の時間については、「各教科等の指導」に含める

再編の内容

- **令和6年度から**上記のテーマへ再編する
- 令和5年度〈福岡大会〉については今年度中に第6・7分科会についてテーマの設定があるため、次年度からの再編は見送る
- 日常生活の指導・生活単元学習・作業学習については、「各教科等を合わせた指導」として一元化する
- 教科別指導は「各教科等の指導」として、小学校段階（6年間）および中学校・高等学校段階（6年間）と分けて置く
- 進路指導は「キャリア教育・進路指導」とする

情報周知 今後の提案割り当てについて

開催年度・開催県	令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度		令和12年度	
	特支	小中	特支	小中	特支	小中	特支	小中	特支	小中	特支	小中	特支	小中	特支	小中
開催年度・開催県	福岡 第57回大会		佐賀 第58回大会		長崎 第59回大会		大分 第60回大会		熊本 第61回大会 <small>(本特選別時開催)</small>		宮崎 第62回大会		鹿児島 第63回大会		沖縄 第64回大会	
校種	特支	小中	特支	小中	特支	小中	特支	小中	特支	小中	特支	小中	特支	小中	特支	小中
第1分科会 日常生活の指導	沖縄	佐賀	福岡	長崎	佐賀	大分	宮崎	鹿児島	鹿見島	宮崎	大分	鹿児島	宮崎	熊本	福岡	熊本
第2分科会 生活単元学習	佐賀	長崎	長崎	大分	大分	宮崎	鹿児島	宮崎	沖縄	福岡	熊本	鹿児島	熊本	福岡	佐賀	佐賀
第3分科会 教科別の指導	長崎	大分	大分	宮崎	宮崎	鹿児島	熊本	熊本	佐賀	佐賀	長崎	熊本	沖縄	福岡	佐賀	長崎
第4分科会 作業学習・進路指導	大分	宮崎	宮崎	鹿児島	鹿児島	熊本	沖縄	沖縄	長崎	長崎	宮崎	熊本	福岡	福岡	長崎	大分
第5分科会 自立活動	宮崎	鹿児島	鹿児島	熊本	熊本	沖縄	福岡	福岡	長崎	大分	福岡	熊本	佐賀	福岡	長崎	宮崎
第6分科会 開催県が独自に設定	鹿児島	熊本	熊本	沖縄	沖縄	福岡	佐賀	佐賀	大分	宮崎	佐賀	熊本	長崎	大分	宮崎	鹿児島
第7分科会 開催県が独自に設定	熊本	沖縄	沖縄	福岡	福岡	佐賀	長崎	佐賀	大分	宮崎	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	熊本
分科会テーマの再編																
	特支	小中	特支	小中	特支	小中	特支	小中	特支	小中	特支	小中	特支	小中	特支	小中
	福岡		佐賀		長崎		大分		熊本		宮崎		鹿児島		熊本	
	14		14		14		14		14		14		14		14	
	福岡		佐賀		長崎		大分		宮崎		鹿児島		熊本		熊本	
	14		14		14		14		14		14		14		14	
	福岡		佐賀		長崎		大分		宮崎		鹿児島		熊本		熊本	